

港区 トーク&交流会

封印せざるを得なかった 家族の自死に、 どう向き合うか

若い時に家族を自死（自殺）で亡くした体験をどう受け止め、その痛みとどのように向き合ってきたのか、当事者の言葉に耳を傾け、周囲はどのように支えることができるか一緒に考えたいと思います。

2023年1月25日 金

午後1時30分～3時30分（受付午後1時から）

定員
20名

要申込

対象

身近な人を自死で亡くした方、
身近な人を自死で亡くした方々を
支えたいと願う方、関心のある方
（区外在住の方も参加できます）

場所 みなと保健所



〒108-8315 港区三田一丁目4番10号

地下鉄大江戸線赤羽橋駅 赤羽橋口出口徒歩5分
地下鉄南北線麻布十番駅 3番出口徒歩10分
地下鉄三田線芝公園駅 A2出口徒歩10分

内容

- ◇若い時に家族を自死（自殺）で亡くした体験談
- ◇周囲はどのように支えることができるか
～グリーンサポートについて学ぶ
- ◇交流会

発言者：封印せざるを得なかった家族の自死に、
かなり時間が経ってから向き合う機会を持った方が
スピーカーとして語っていただきます。

司会進行：杉本脩子

（NPO 法人全国自死遺族総合支援センター代表）

主催：港区みなと保健所

お問合せ

みなと保健所 健康推進課 地域保健係

電話：03-6400-0084

FAX：03-3455-4460